

市民からの意見一覧表

【意見への対応区分】 A：御意見の趣旨を踏まえ、設計に反映したもの B：御意見の趣旨が、事業または設計に沿った意見であるもの C：今後の事業を推進する中で参考とさせていただくもの D：事業または設計に対する質問等であり、事業または設計の内容等を説明・確認するもの E：施設整備ではなく運営等での対応が想定されるもの F：本事業の対象範囲外のもの	【意見の対応区分ごとの件数】 A：63件 B：25件 C：78件 D：67件 E：71件 F：16件 合計：320件
--	---

番号	意見（要旨）	意見への考え方	対応区分
建物外部に関する意見			
	建物配置について		
1	公園との距離が近くて子どもが沢山来ると思った。公園は緑が多いので施設も同じように緑を豊かにしてほしい。（特に入口側）	敷地内および建物の公園側については積極的に緑化を行う方針です。	A
2	公園、緑地との一体感を出すために緑化をしてほしい。		A
3	大師公園とリンクするガーデンを計画して欲しい。		A
4	まちにわ、裏のまちにわ共にどの様に使うのかイメージできない。	大師公園の延長のような使い勝手を想定しています。	D
5	玄関まわりがひろびろとしていて開放的なので公園から入りやすい雰囲気になると思う。	公園側道路から建物までの距離を適度にとり、緩いスロープで入りやすくしています。	B
6	玄関前が広すぎる。後ろの駐車、駐輪スペースを広くしたほうがよい。	施設コンセプトを踏まえ、意図的に玄関前は広くとり広場的な空間としています。また駐車場・駐輪スペースも十分に確保しています。	C
7	公園の駐車場の出口が目前にあるので、子ども達が公園と行き来する際は注意が必要。	道路が一方通行となっていることから公園の駐車場の出口からの車両が来ない、信号機がある横断歩道がご利用いただけるようになっておりますので、そちらから横断していただきたいと考えております。	F
8	公園との一体感がないのでは？渡りスロープがあれば良い。	計画敷地外の為、渡りスロープ等は計画しておりません。	F
9	公園と建物の一体感は前面のアスファルト道路を変更、改善しない限り分断されると思う。	道路については対象敷地外の為、計画しておりません。	F
10	敷地周辺、車道、歩道のデザインを一体化。		F
11	建物が道路と離れているのは良い。		B
12	建物周りのスペースが広々としていてよいのでは。	周辺環境に配慮して、道路からの距離と近隣建物からの距離をできるだけ取っています。	B
13	歩行のアプローチにウッドチップを敷くのはどうか。	外構の舗装等について、実施設計の中で仕様検討を進めます。	C
14	建物正面は引きがあるが、サイドは現状のままなのか？駐輪場まで敷地内に通路があると車道と離れて安全だと思う。	サイド(南北面)は既存施設と比較して道路から少し引きが出来るように計画しています。駐輪スペースは敷地内通路を通る形状としました。	A
15	歩道との間に歩行者が座れるオブジェ、ベンチを設けてほしい。	外構空間には家具等ファニーチャーを設置する予定です。	A
16	外スペースに健康器具、水道、ベンチを設置してほしい。	設置物については今後、実施設計にて検討を進めます。	A
17	正面に川崎区をイメージしたメモリアル作品を作成はどうか。（市民公募、学校）※壁画やオブジェなど	現時点では、想定していません。	C
	道路・歩道について		
18	道路、駐車場付近の交通事故防止策は？	駐車場出入口付近の見通しを確保できるように建物壁面を道路から少し引いた位置となるよう計画しています。	B
19	駐車場出口での交通事故発生の心配		B
20	安全のため駐輪場と道路1～2mを歩道にしてほしい。		C
21	前面道路の電柱は撤去しないのか。（邪魔では）	工事にあたり電柱移設は検討しますが、撤去そのものは地域の配電計画上難しいと考えていますが今後、東京電力との協議を行います。	C
	駐車場・駐輪場について		
22	バイクは6台分で足りるのか。既存では何台くらいの駐輪があったのか。	既存施設ではバイクは白線で6台分確保されていました。	D
23	駐輪場が少ないのでは。	来庁者用92台＋職員用4台＝計96台分の駐輪スペースを計画しています。現プランでは市条例による規定設置台数は84台であり、規定台数より多くの駐輪台数を確保しており必要な計画と考えています。 ベビーカーは20台程度を想定して置き場を確保する計画としています。 駐輪スペースへの動線は駐車場動線と分離した動線としましたので安全と考えています。	D
24	自転車駐車スペースの台数が少ないのでは？ベビーカー置場は何台置けるのか。		D
25	多数の子ども達が自転車で訪れる事になると思われますが（現在、多い時には30～40台）現在のプランで自転車置き場は足りないと思う。		D
26	子どもたちも地域の方も自転車率が高いので、駐輪場がもっとある方が良いと思う。		C
27	駐車場と駐輪場のスペースが少ないので、子ども達の自転車など置くスペースはあるのか。		D
28	子どもだと自転車をにおいて公園に行ったりするので駐輪スペースは入口前にもあってもいいのではないか。（大師支所も入口前に自転車を置いている人がいた為。）		C
29	正面入口付近にたくさん駐輪されそうなので大師公園側にも駐輪場があった方が良い。		C
30	駐輪場のスペースは何台くらい予定しているのか？駐車場のならびで危なくないか。		D
31	駐車場の台数が少ないのでは。（駐輪場が多い）	要求水準書の規定台数を確保しているため過不足はないと考えています。	D
32	自転車が風で倒れる。電動自転車は大きい。2段スタンドは使いにくい。	平置きで区画をとる箇所と、2段のスタンドを設ける箇所をそれぞれ作ります。	B
33	バイク置き場をなくして歩道にした方がよいのでは	バイク置場の位置を敷地北側の駐車場入口脇としました。	C
34	駐車場の動線は、通学路や周辺環境への負荷に配慮し、一箇所に出入りを集中させるのではなく、車路を一方通行とし入口と出口を分けて貰いたい。	車路を一方通行とし、車両の入口と出口を別としました。	A
35	駐車スペースは一方通行がよい		A
36	駐車場の入口と出口は分けてほしい。（駐輪は公園でも可能な為）。修正案に賛成。		A
37	一方通行の方がよい。Uターンだと事故が多い。		A
38	車の動線は修正案が良い		A
39	公園側は一方通行なので駐車場も一方通行案がいいと思う。		A
40	駐車場の出入口は一方通行が安全		A
41	一方通行が安全		A
42	駐車場は案1一方通行道路がよい（案2は×）		A
43	車の通り抜けは危険。スペースのムダ		C
44	駐車場の入口は一方通行の道路ではない方がよい。		C
45	駐車が少ないので、公園の駐車場を利用する手もあると思う。駐車場の割り引きなどを考えてほしい。	現段階では想定していません。	E

番号	意見（要旨）	意見への考え方	対応区分
46	駐車場は有料ですか	現状は無料の予定ですが、将来的に有料となる可能性もあります。	E
47	E V車の充電はできる？	現状は公用車用のみの計画ですが、将来的に利用者用としてE V車両用の充電スポットを設置する可能性は考えられます。	C
48	自動車入口が広すぎる。	入口幅を3.5mとしました。	A
49	自宅前が駐輪出入口の為、安全のため左右を見る空地を設けて欲しい。	駐車場出入口付近の見通しを確保できるように壁面を道路から少し引いた位置となるよう計画しています。 出入口に隣接する駐輪場を道路側を平置きにして見通しを確保するようにしました。 出入口回転灯の設置などは今後実施設計の中で検討を進めます。	C
50	安全、安心な駐車場出入口を計画してほしい。		B
51	車両進入路は従前通りでも問題は無いと思うが、出口左折時に隣家が近く、配慮が必要ではないかと思う。		A
52	また通行人や直進車輛に対して何らかの注意を促すライトがあると良いのでは。		C
53	車寄せはどこにあるのか。（車いすの方は利用は？）	車寄せは計画していませんが、東側風除室に最も近い駐車枠を車いす利用者用駐車スペースとして確保しています。	D
施設の安全・防犯・防災対策について			
54	こ文関係について、室・用途が多方面のため監視に人員を要すのでは。	メインとなる運営執務室を1F:EV横に集約し拡大しました（人員の強化が可能となるよう）。	A
55	敷地周囲に防犯用の夜間照明をお願いしたい。	敷地周囲の外部照明は設置予定です。	A
56	開放的で良いと思うが、安全面で不安。	閉館時間以降は監視カメラ・外部セキュリティ会社による巡回等の対応を想定しています。	E
57	不要なたまり場にならないか。		E
58	ホームレス、バイクの乗り入れ、スケボーなど夜間の管理が不安である。		E
59	外階段等が溜まり場にならないか心配だ。	外部階段は夜間は階段上り口の扉・柵を施錠して上がれないような計画です。	A
60	外階段2カ所あるとセキュリティーに不安。		A
61	階段の段鼻は、色を変えて弱視の人でも見分け易いようにしてもらいたい。	見分けやすい色や素材を採用するようにします。	A
62	いこいの家、こども文化センターがあるので、安全な避難に階段があるのは良い。	安全かつ迅速に避難ができるように、内部階段以外にも外部階段を2カ所設けています。	B
63	エンガワからキッズスペースに直接入れるのか。（不審者が突然入ってくる危険性はあるかどうか。）	外部通路（エンガワ）から直接出入りはできますが、基本は常時施錠での運用となると考えています。	D
64	螺旋階段は使いにくい。	一般的な螺旋階段よりゆるやかなカーブとなります。	C
65	災害時の避難施設になるのか。	避難所ではなく主に被災時の職員の活動拠点になりますが、一時的に避難できる施設になります。	D
66	この施設は避難所になるのか。	避難所ではなく、避難所の補完施設（一時的な避難など）となる予定です。	D
67	災害時の避難場所となるのか、また避難場所としての機能や備蓄等はどうか。	災害時には支所の行政機能維持として72時間維持分の非常電力を確保します。	D
68	防災備蓄設備はどこか。各部屋の利用想定は。	災害用備蓄については防災倉庫を3Fに計画しています。	D
69	海拔何メートルか。	約1．5メートル程度です。	D
70	車いすの場合、災害時の屋上への避難経路はあるのか。	エレベーターを利用いただけますが、エレベーターが停止した場合は人的な対応となります。	D
71	災害時に大師公園が活用できるが、この辺り一帯が平坦なので、一時的に避難できる場所が必要であり、嵩上げをもっとしてもらいたい。	1階の床を1メートル弱まで上げる計画となっていますが、これ以上の嵩上げは難しく、屋上に屋外階段でも上れるように計画しています。	B
72	大師近辺には高台がないので、一時避難場所機能として4階建てにしたらどうか。	予想浸水最大高さが3.0mのため、4階建てとするのは過大であると考えます。	C
73	災害時対応の水場等が必要では。	災害時用マンホールトイレ及び外部水洗については設置予定です。	A
74	災害時の車いす対応は容易か。（浸水時は大丈夫か）	浸水対策として建物入口を道路周囲から1mほど高くすることで避難時間を確保できるようにしています。（緩やかなスロープ形状として計画している為、車いすでも容易に建物に避難可能です。） 2～3階への避難は、エレベーターが停止した場合は人力での対応となります。	D
75	強風対策についてどうか。	ガラス面を極力減らし、外壁面を増やすように計画しています。	A
76	ガラスは極力不要である。（安全面・耐久性）		A
77	全体的に安全安心に利用出来る場所であってほしい。		B
近隣住民に対する施設計画上の配慮について			
78	運動スペースの音など、近隣の方への影響はどうか。	運動室は隣家側壁面に倉庫を配置することで直接音が向かわないよう配慮しています。音楽室は別途防音対策を施します。	A
79	模型を見ると南側2階に大きな開口があるので、正面の住宅との視線カットに注意して欲しい。	曇りガラスまたは曇りフィルム等にてプライバシーに配慮します。	A
80	窓が多くて夜間、近隣の方に明るすぎて迷惑にならないか。	隣家に近い位置についてはガラス面を極力減らし外壁面を増やすように計画しています。	A
建物内部に関する意見			
1F 玄関まわり			
81	玄関（入口）がもう少し広くて良いかと思う。	風除室の大きさを適切なサイズに修正しました。	A
82	風除室の間口は1.5倍とする。狭い。		A
83	風除室の入口が狭く感じた		A
84	緑豊かな玄関にしてほしい	外構・建物全体での緑化を計画しています。	A
85	受付は正面だけでなく裏にも必要では。	受付カウンターの設置は中止し、メインとなる運営執務室を1Fに集約配置しました。	A
86	こども文化センターやいこいの家は入口すぐに事務室があった。特に子どもに対して声かけや気配りができるのか。		A
87	玄関まわりにコーヒースタンドを設置してほしい。		C
1F 中庭・団らんコーナー			
88	中央の中庭と団らんコーナーが狭すぎるのでは。特に団らんの場所が少ないと思われる。	中庭は建物の全体形状・各所室の必要面積と関連する為、これ以上大きくすることは難しいです。	C
89	中庭はやめて広い団らんスペースとしてほしい。（またはカフェ、軽食、喫茶スペースにするなど）	団らんコーナーは1～3Fにおいて複数個所に設けているため十分なスペースが確保できていると考えています。	C
1F 音楽室			
90	音楽室の（小）と（大）はなぜ分けられているのか？	音楽室（小）は、一部のこども文化センターにある音楽室の機能を導入するものであり、軽音楽やバンド活動・吹奏楽の練習等に使用します。特に、児童の優先利用を想定しています。 音楽室（大）は、主に老人いこいの家の大広間の機能を継承するものとして、歌唱・踊り・ヨガサークル・一定規模までの演奏会や発表会等に使用することを想定しています。	D

番号	意見（要旨）	意見への考え方	対応区分
91	音楽室や会議室の収容人数はどれぐらか。	音楽室（大）は40人、会議室は108人程度として想定しています。	D
92	音楽室のスペース、可能なら倍の面積を取って欲しい。市民が普段練習、発表の場が絶対的に不足している。音楽室がカフェで使えたらよいのだが。	施設要求水準書上、建物の延面積を2000㎡以内かつ音楽室面積が指定されていますので、過大な面積を確保するのは不可能です。 代案として、イベント時などには市民活動コーナー（南）と一体で大きく利用できるように音楽室（大）～市民活動コーナーの仕切りは可動パーティションとします。	A
93	音楽室のスペースは計画の倍欲しい。		A
94	ブラザ大師が定員66名。100名程度の室が欲しい。（現在70名以上で実施しているため。）		A
95	狭い。（広くするため）市民活動コーナーや図書コーナーなども音楽スペースとして一緒にして欲しい。		A
96	音楽のまちかわさきなのに、市民が利用できる施設、スペースが余りにも少ない。		F
97	学校でやっている吹奏楽やサクスをやらせたい。	運営での検討となるが、順番待ちなどの課題も想定される。	E
98	防音はどうか？	音楽室は（大）・（小）共に防音対応は行います。	D
99	音楽室の防音はどの程度の性能になるのか。	音楽室（大）は太鼓・ドラム等に対応する防音までは想定はしておりませんが、ピアノ利用等に対する防音対応とする予定です。	D
100	音楽室（大）も太鼓の練習ができるような防音にしてほしい。		C
101	音楽室(小)は何を置くのか？	現状未定ですが、ドラム等が設置されることを想定しています。	E
102	音楽室（小）にはピアノ設置するか？	今後、市役所・運営管理側にて検討となります。	E
103	音楽室(小)はドラムセットを置いたらいっぱいになりそう。バンドの練習位はできるのか？	約8畳あるため、小さ目ながらも4人程度でのバンド練習が可能なサイズです。	D
1F 運動室			
104	バスケのゴール等は設置してもらえるか	設置します。	A
105	運動室は設計上1つだが、効率よく使えるように仕切って2スペースにできるとよいと思う	今後、実施設計の中で仕様検討を進めます。	C
106	運動室の壁をガラスにするなら、ガラスの前に木材格子を入れてガラスを防御してほしい。	今後、実施設計の中で仕様検討を進めます。	C
107	運動室の床はワックスがけなどが必要なのか。	WAX不要な仕上げを計画しています。	D
108	運動室に鏡ありはヨガとかダンスとかフィットネスクラブのような利用を目的としているか。小学生、中学生の利用は想定しているか。 ⇒市民文化局の説明を聞いて、基本的な利用、運用は承知。あとで運用を決めるのでは遅いと思う。	鏡の設置はダンス等にも対応できるようにと考えて設置します。 使用にあたり年齢制限は設けない想定です。	E
109	運動室で女性が多く運動する場合、外部からの視線をさえぎる工夫が必要だと思う。	ガラス面を極力減らし、外壁壁面を増やすように計画しました。	A
110	運動室のそばに利用者の荷物置き場（オープンでも）コインロッカー、ハンガーラックなどであるとよい。	今後、市役所・運営管理側にて検討となります。	C
111	ロッカーを設置してほしい。		C
112	簡易なシャワースペースがほしい。	施設要求水準書上、設置する予定はありません。	C
113	モルックなどは運動室で利用可能か？床が傷付く可能性もあるので…	体育館の床は700リング仕様の予定ですのでシートまたはクッションフロア等が必要となると思われます。利用者団体の持込み対応となるか、市役所・運営管理側にて検討とします。	E
114	コートのラインからの離隔が少ないのではないか。	使いやすいように運動室を大きくしました。	A
1F 市民利用倉庫			
115	市民利用倉庫は誰でも使えるのか。	施設運用に必要な備品関係の倉庫となりますので市民の皆様が自由に使える倉庫という意	D
116	倉庫にロッカーなどは置けるのか？	図ではありません。（実施設計において室名称の変更を検討します。）	D
117	市民利用倉庫の面積が狭いのでは。	既存の子ども文化センター＋老人いこいの家の全収納を合算した面積（約36㎡）と比較しますと、運営用倉庫・収納面積は約57㎡ですので約1.5倍程大きく確保しております。	D
118	外から出し入れできるか。（あると便利）	市民倉庫の位置が変更となり、GLとの高低差が約0.8mあるため外部扉の設置が難しいです。	C
1F 市民活動コーナー（北）・作業コーナー			
119	市民活動コーナーに仕切りはあるのか。	固定された間仕切り壁はありませんが、可動式のローパーティション（H1500程度）を導入し、利用者の使い勝手により一時的に仕切ることができる計画です。	D
120	市民活動コーナーで印刷は出来るか。	作業コーナーにて印刷・製本等作業が可能なように設えます。	D
1F 図書スペース			
121	今のこども文化センターの跡地や駐輪場の利用方法は？	未定です。	F
122	図書コーナーがあるが、図書館機能となるのか。	図書を配置し本を読めるスペースは設けるが、図書館機能ではありません。	E
123	図書コーナーが少し中途半端と思う。読み聞かせイベントなどができる位の書棚と広さがあるとよい。	読み聞かせイベントなどは市民活動コーナーや静的活動スペースなども利用して開催できるようにと考えています。	D
124	図書コーナーの本を静的スペースで読みたい人がいると思う。	使い方・運用において解決する点と考えています。	E
125	図書スペースはもっとほしい。		C
126	図書コーナーには何冊本があるのか。	既施設の蔵書を配置する予定の為、今後詳細設計に必要な面積・スペースを調整します。	D
127	読書コーナーは1カ所が機能的では。		C
128	図書の貸し出しは行う予定か。	今後、市役所・運営管理側にて検討とします。	E
1F 静的活動スペース			
129	調理室とキッズコーナーが近いけど問題無いか。（利用時間が違うのか？）	部屋として区画されているため問題はありません。	D
130	こども文化センターといこいの家のこれまでの利用者からして、静的活動スペースは足りるのか。	施設要求水準書上の指定面積を確保しており、機能上、必要十分な面積であると考えていますが、プロポーザル提案時と比較して外壁を拡張し面積を約11㎡程度広げました。なお、新施設の市民利用スペースの面積は、各活動諸室（まちのリビングを除く）について、既存のこども文化センターと老人いこいの家の各活動諸室の合計を上回る面積を確保しているほか、地域の居場所となる「まちのリビング」の面積が加わる形となり、増加しています。	A
131	水場は設けないか？（手洗い、作業）	手洗い水洗を設けるようにしました。	A
132	高齢者が集えるスペースの確保が不明確（体操等）	施設コンセプトとして自由に施設全体を使えて集えるような計画です。	D
133	老人と子供が一緒に危ない考える。	使い方・運用において解決する点と考えています。	E
134	こども文化センター、いこいの家ごとに各々必要では（土日、長期休暇など）	2室に分割して利用可能な計画としています。	D
135	調理エリアと静的活動スペースを近づけて欲しい。	静的活動スペースと調理エリアが隣接するようなプランに改善しました。	A
136	会食会を月に1回開催しています。現状36～40人で実施しているので最大40人での利用に対応してほしい。	静的活動スペースをできるだけ大きく計画しました。2部屋をつなげて使用することで40人での利用も可能と考えます。	A

番号	意見（要旨）	意見への考え方	対応区分
137	会食会にてレクリエーション（子供達の音楽発表会など）を行っています。現施設（老人いこいの家:大広間）に舞台スペースあるので、可能であればステージがあると良い。	静的活動スペースに舞台は設けられませんが、小規模なレクリエーションに対応できるようにするため部屋の面積を広げるように改善しました。可動式の演台は音楽室（大）に配備しますので、使い方・運用により対応いただきたいと考えます。	A
138	全サークル・利用団体が利用できるようになるのか。	施設要求水準書にもとづき、現利用団体が利用していた機能は継承する施設計画としております。ただし、こども文化センターと老人いこいの家が同居するコンセプトのため予約や運用方法は今後、市役所・運営管理側にて検討となります。	E
139	静的活動スペースと調理室が離れていて更に子どもの動線と交錯するので不安	静的活動スペースと調理エリアが隣接するようなプランに改善しました。	A
140	上足・下足の履き替えはどうか	静的活動スペースは下足の予定です。（今後、実施設計段階での検討にて変更の可能性はあります。）	D
141	静的活動室は置き畳みについて、足が悪いお年寄りが多い為、ほとんど畳は使わないと思われる。	置き畳みは中止とし、汚れに強く清掃性に優れている塩ビシート系の仕上げとします。	A
142	老人いこいの家で書道を行っています。書道は現状テーブル+椅子で実施しています。また床はもし墨がこぼれても拭き取れるような仕上げがよいです。		A
143	墨はふき取りなどして持ち帰りとなっているので、可能であれば流せるシンクなどあるとよい。	流し台を設けます。	A
1F	調理エリア		
144	調理エリア以外でも食事はできるのか。	市民活動コーナーや静的活動スペースなども利用可能と考えています。運用方法等は今後、市役所・運営管理側にて検討となります。	E
145	キッチンコーナーと食事をする場所は近くがよい。	市民活動コーナーや静的活動スペースでの食事も想定し、調理エリアと隣接するように配置を修正しました。	A
146	調理エリアと同室で飲食できるとイベントが開催できる。	保健所確認の結果、調理エリア内での飲食については料理教室などに限定すれば可能です。また、約25㎡確保しているため、十分なスペースを確保しています。	A
147	調理室はそこだけで調理、配膳、飲食ができるだけのスペースがあると良い。		A
148	キッチンカーがくると良い。	今後、市役所・運営管理側にて検討とします。	E
149	下足or上足の設定が分からないが現状、調理室はサンダルで利用している。	調理室は下足対応の予定です。	D
150	老人いこいの家の調理室はガスにて調理しているが、今回はIHかガスのどちらで整備となるのか。また現在使っている器具を新施設でもそのまま使用したいがIHに対応していない。（ガスコンロ・ガス炊飯器対応の器具しかない）また、1回の食事会で3kgぐらいの米を炊きます（ガス窯使用）。	ガス器具を設置する予定です。	D
151	調理エリアに関して、以前、いこいの家で弁当を作ってもらい高齢者に配布していた。作り手が高齢になりできなくなったが、再開できるか。	運営について未定なので、今後の調整になります。	E
1F	乳幼児室		
152	フロア面積が狭い。今使っている子ども達の人数に対応できるか？いろいろ盛り込みすぎているのではないか。キッズスペースは狭いのではないか。小学生と幼児が遊ぶスペースはわかれているのか。（小学生だと走り回る。）今のこども文化センターのいい部分、使いやすい部分は残したい。	施設要求水準書上の指定面積以上を確保しております。（既存の乳幼児室約45㎡に対して、新施設では乳幼児室を約60㎡に拡大するほか、キッズトイレや授乳室を増設する計画としています。） 乳幼児室はは乳児:0～2歳・キッズ:3～5歳までを利用対象とし、小学生利用は対象外と想定しています。小学生以上は乳幼児室以外の建物全体を使って遊び・学ぶというコンセプトです。 運用方法については今後、市役所・運営管理側にて検討調整とします。	D
153	キッズスペースは何才までを想定しているのか。		D
154	乳幼児と小学生が遊ぶスペースは分かれていないのか。		D
155	乳幼児とキッズ（小～高校生？）の活動場所が一緒なのは危険では。		D
156	子どもが走り回ってぶつからないか不安。		E
157	乳幼児・キッズスペースがとなり同士は危険。（しかも狭い）		E
158	一般の方とこども文化センター利用の子どもたちとの仕切りはあるのか。		E
159	既存施設は乳幼児と小学生が遊ぶスペースが分かれていてとても使いやすいが、今回の設計では子ども・乳幼児・お年寄りが隔たりなく使うので、小学生たち走り回ってケガをさせたりトラブルが起きないか不安。		E
160	乳幼児・キッズスペースは時間で使用するなり、年齢を分けたりなど使い方を考えてほしい。乳幼児以外が使えないのはもったいない上、交流も生まれない。	運用方法については今後、市役所・運営管理側にて検討調整とします。	E
161	乳幼児室は日中の利用者が少ないのでは？広めのカフェタイプの授乳室程度で良いのでは。むしろ就学児～高齢者がごちゃ混ぜで集う場にしてほしい。（地域の大人が子どもを見守るかたち。）		E
162	キッズスペースを時間帯で使い分けるとよい。		E
163	キッズスペースは床暖設置するのか。		C
164	乳幼児室の床仕上げはやわらかいものなのか。	今後、実施設計にて仕様検討を進めます。	C
165	乳幼児室におもちゃなどを置けるロッカーや棚はできるのか。		C
166	キッズスペースとエンガワがつながっているのは不安。	外周通路（エンガワ）から直接出入りはできますが基本は常時施錠となります。	D
167	おむつ替えのスペースがないのでは。	授乳室を1F乳幼児室内・2F市民活動コーナー（中央）に設けています。細かな設えについては今後実施設計内で検討を進めます。	A
168	授乳室はお一人だけでなく、カーテンで仕切る事が出来ると良い。		C
1F/ 2F	運営事業者執務室・支所執務室・待ち合いスペース		
169	2階待合スペースの収容人数の想定は。	5～6人を想定しています。	D
170	支所の手続きが2階なのか。	2階が支所手続きのスペースになります。	D
171	管理運営者のスペースは何人分のデスクか。ロッカーや更衣室、専用倉庫、給湯室の計画はどうか。	運営事業者用の執務スペースとしては5人分のデスクスペースを確保しています。 ロッカーは2F運営事業者②室に付属してロッカー室を計画しています。 給湯室は2F北側：給湯室を支所職員と共用で使用する計画です。	D
2F	相談室		
172	保健師の面接場所で利用したい。	保健師への相談の場としての相談室の設置となります。配置を修正しました。	E
173	子育て中の母親へのアドバイスの場（保健師さんの意見を聴けるように）		E
174	ケース会議を充実してほしい	今後、市役所・運営管理側にて検討とします。	E
2F	男女ロッカー室		
175	男女ロッカーは何のための機能か。（1階の運動用？）	支所職員が使用するスペースです。支所執務エリアに配置を変更しました	D
2F	会議室		
176	多目的打ち合わせ、作業など、目的をもっとはっきりさせてスペースを確保するか、大きくとって仕切れるようにした方がいい。	大人数での会議、可動パーティションによる3分割により、中人数×3か所での会議に対応しています。また相談室③についても中～小規模での会議に使用できるよう計画しました。 時間帯での使い方は予約方法などの兼ね合いもあるため今後、市役所・運営管理側による検討となります。	B
177	仕切りを作って小会議室と大会議室の併用ができたかどうか		B
178	会議室は3分割できるようだが、4つ目の会議室はできないか。		A
179	こんなに大きい会議室が必要なのか？時間帯で使い分けできないのか？		E
180	半円は無駄なスペースができて使い勝手が悪いのでは。		C
181	使いづらい。丸を3分割？		C

番号	意見（要旨）	意見への考え方	対応区分
182	会議室は不要。代わりに運動室を広くしてほしい。	支所の会議室として施設要求水準書に設置することが明記されていますため不要とすることはできません。	C
183	大師地域町会の人が利用出来ると良い。（会合など）	利用方法等について今後、市役所・運営管理側にて検討とします。	E
184	会議室は支所でこの規模を使う想定？		E
185	災害時の避難場所という機能に？	避難施設ではありませんが、一時避難が可能となるように整備します。	D
3F 屋上庭園			
186	屋上のテラスに倉庫がほしい。またボランティアをやるなら活動用のスペースが欲しい。（荷物置き場等）	バックヤード・専用の部屋を設けるのは難しいです。	C
187	花壇管理のバックヤード、倉庫（資材、道具）、ボランティア用の荷物置き場、休憩スペースがほしい。		C
188	外スペースにもベンチや健康器具などがあると良い。手洗い水道があると良い。	今後、実施設計にて検討を行います。	C
189	水栓、流し台の設置はどうか。		C
190	屋上庭園に置くイスの数は？多く設置してほしい。		C
191	車いす花壇（レイズドベッド）を設置して欲しい。	現時点では設置しない方針です。	C
192	花壇はプランターではなく面でほしい。プランターは使える植物に限られるので	花壇を設置すると建物躯体へのダメージや経年での雨漏れのリスクが高まるため、プランター式での設置を考えています。	C
193	子どもたちの食育や生物の学びの場としてビオトープなどもほしい。	ビオトープを屋上に設置するのは建物躯体への影響が大きいため、難しいと考えております。	C
194	日影がほしい。暑いと誰も使わない。	円形のパーゴラを設置する計画です。	A
195	屋上庭園は自由に植えたり出来るのか？	今後、市役所・施設管理・運営管理側にて検討を進めます。	E
196	屋上での農園（スペース貸し）はできるのか。		E
197	屋上庭園はお花もお野菜も育てたい。		E
198	花壇への植栽、花いっぱいにしてほしい。		E
199	ミツバチを育ててみたい。		E
200	屋上庭園スペースはとてもよいと思う	様々な利用方法があるかと思います。	B
201	屋上の強風対策はどうなっているか。ベランダで背の高いものは育てられない、品種に限られる。植物があってもなくても、風除けの配慮は必要。	川崎市及び神奈川県内の行政で計測している大気測定データを確認したところ、大師地区は県内では標準的な風速の地区となります。そのため、3階屋上（地上から約8～9m）において特別に耐風フェンスを計画する必要はないと考えております。また、背丈のある大きな植栽を植えるような想定はしておらずプランター式での設置を想定していますため、特別な強風対策は不要と考えます。	C
3F 市民活動コーナー			
202	団らんコーナーと勉強出来るスペースが同じ空間にあって共存できるのか	大騒ぎする状態でなければ共用することに問題無いと考えおります。	D
203	活動コーナーの予約方法は。	今後、市役所・運営管理側にて検討を進めます。	E
204	市民活動コーナーに募集ポスターを掲示できるようにしてほしい		E
その他			
バリアフリーについての意見			
205	視覚障害者が利用できるように、各室の案内に点字、音声案内などの導入や、点字ブロックの整備をしてもらいたい。	福祉のまちづくり条例の整備マニュアルなどを参照しながら適切な整備となるように検討します。	C
206	点字ブロックは設置予定か	設置予定です。川崎市のバリアフリー基準（福祉のまちづくり条例）の指導に則って今後設計を進めます。	A
207	バリアフリーを考慮した設備はあるか？		A
208	安全、安心、バリアフリー対応の施設としてください。		B
209	入口に案内板（受付）は正面のみでいいのか？（裏からも入れるため）	受付カウンターの設置は中止し、メインとなる運営執務室を1Fに集約配置しました。	A
210	高齢者にも分かりやすいサイン標識、デザイン、色にしてほしい（今どきのはシンブルすぎて分かりにくい）	今後、実施設計にて詳細検討を進めます。	B
211	色んな部屋、スペースがあるのでわかりやすいサインがほしい。		B
212	車いすや乳母車でも行かれるのはうれしいが、通り抜けは大丈夫か？	公園側～駐車場側へは段差等無しで通り抜け可能です。	A
213	建物の形が円形なので音が反響してしまうのではないかと。対策についてはどう考えているのか。	内装材の選定にあたり吸音性も考慮し反響を防止に努めます。	A
設備について			
214	EVは1台か（エスカレーターの設置予定はなさそう）	ストレッチャー等が利用できる大きさのEVを1台設置する計画です。	A
215	エレベーターは入口近くが便利なのは	公園側・駐車場側ともに建物内に入って視認しやすい位置、また運営執務室のそばにEVを設置としているため、運営上問題無いと考えています。	C
216	エレベーターが奥にあるのは少し不便だと思う		C
217	エレベーターの位置は公園側の方が良いのでは？		C
218	トイレの数（場所）が少ないのでは	建物面積・スペースの都合上、現在のプランとなります。	C
219	トイレが少ない。場所も左右両側、中央にも必要では。		C
220	各トイレブースを大きくしてもらいたい。	各階のトイレに男女各1箇所は車椅子での利用が可能な大きさのブースとします。	B
221	多目的トイレは一箇所しかないのか。	1階に1箇所設置します。	D
222	トイレに大型ベッドは設置されるのか。なるべく多く設置して欲しい。	1階の多目的トイレに折りたたみ式の大型ベッドを設置します。	B
223	トイレの数が少ない。	全体の面積の制限のなかで、トイレの面積に限りがあり、数は増やせません。	C
224	電柱、木、街灯は一旦撤去するのか。	工事に支障する場合は一時撤去することは考えられます。	D
225	お風呂はできないのか。	浴室は既存の施設では稼働しておらず、新規の施設に設置しない方針となっています。	E
226	災害時にシャワーが必要だ。	避難所ではないので、避難者用のシャワーの整備の予定はありません。	C
227	冷暖房はどのように設置か。	各階の利用居室（倉庫・トイレについては除く）の全てに設置を行う。詳細な空調方式については実施設計にて検討を進める。	D
228	天井の高さはどれくらい？高くしてほしい。	大きい部屋は2.7mを基本とし、運動室は7m近く、座って活動するところは2.4mにて計画を進めています。	D
229	防災の観点で防災安全ガラスが考慮されているのか。	施設要求水準書で定められている【非構造部材の耐震安全性A類】に基づき、飛散防止フィルム貼り・合わせガラス、強化ガラス等を実施設計にて検討を進めます。	C
230	開閉できない窓は汚れを落とすのが大変では。	FIXガラスの周囲には外周メンテナンス通路があるため清掃可能です。	D
231	太陽光パネルは不要。災害時の妨げ、電磁波・低周波の健康被害。（子供、高齢者）	要求水準書及び市政方針により設置を求められているため設置となります。	C
232	太陽光パネルは災害時の破損の危険性大なので設置反対。電磁波に敏感な人があるので（特に乳幼児、高齢者）。高熱反射して近隣住民に被害が発生する。		C
233	太陽光パネルについて不要だと思う。		C
234	太陽光発電は多い方がよい。		B
235	地熱利用はやるのか。	地熱利用を導入する予定です。	B

番号	意見（要旨）	意見への考え方	対応区分
	仕上げなどについて		
236	壁の素材、色とかはどういうのを使用するのか。	今後、実施設計にて詳細検討を進めます。	D
237	建物内外の色はどんな感じか。		D
238	木育空間についてストーリー性も含めてやってほしい		C
239	県産材の木質化を行ってほしい。（子どもたちが素足で歩ける部屋や廊下、壁、柱など。）	県産材の利用は非常に難しいですが、木質化は実施します。具体的数値としては、本施設は2000㎡弱の延床面積のため：2000㎡×0.008㎡/㎡= 16.0㎡3を使用量目標とした木質化を行います。詳細な仕様については今後、検討を行っていきます。	C
240	各部屋、廊下にスクリーン・メッセージボードを設置してほしい。	固定式の情報掲示板を1Fまちのリビングに1か所設置し、可動式の掲示板はまちのリビングに複数個設置する予定です。太陽光の発電量がわかるように発電量表示パネル設備の設置し、エネルギーの見える化を行います。	B
241	液晶プロジェクターで市や地域の情報を常時流すようにしてほしい。	今後、市役所・運営管理側にて検討とします。	E
242	どこまで土足なのか。清潔を保つ工夫は。	乳幼児室・1階授乳室・運動室が上足エリアの予定です。その他の下足エリアは清掃しやすい床仕上げの予定です。（今後、詳細設計で変更も考えられます。）	C
	その他		
243	大師コミュニティセンターの名称は愛称をつけるか。	コミュニティセンターは条例で定められた名称ですが、愛称は公募する予定です。	D
244	支所機能は戻ってくるのか。	現在の仮庁舎にある機能がそのまま新たな施設に入ります。旧支所から川崎区役所に移転した健康福祉ステーションなどの機能は含まれません。	D
245	場所を現在のいこいの場にしてほしい。（公園との一体感、使い勝手、事故防止などの観点より。）	敷地はプロポーザル公告時点で定められており、変更することができません。	F
246	支所はこのまま仮設支所を使ってほしい。壊すのはもったいない。	市政計画にのっとり事業を進めます。	C
247	今のこども文化センターと老人いこいの家の敷地は何になるのか？壊すのもったいない。	計画は未定です。	F
248	今使っているこども文化センターや駐輪スペースの活用はどうなるのか。		F
249	今のこども文化センターと老人いこいの家はどうなるのか。		F
250	大師公園の駐車場出口の場所を変えるのはどうか。	公園駐車場については本施設整備の計画対象ではない為、対応ができません。	F
251	大師公園からの往来が心配。（交通安全面）。	敷地北西側に信号有り交差点があり安全な為そちらからのアクセスがメインとなると考えています。	F
252	正面道路の安全な行き来のが解決すればより大師公園と一体的になると思う。	北西側に信号機有り横断歩道が既にあるため、敷地正面付近～公園に渡る横断歩道の設置は非常に難しいと考えていますが、今後警察に確認を行います。	F
253	敷地前に横断歩道が欲しい	は非常に難しいと考えていますが、今後警察に確認を行います。	F
254	信号、横断歩道の整備についてはどう考えているか。		F
255	この見取り図で議会での承認は得られているのか。	事業契約に必要な議会の議決を得ています。	D
256	デザインとしては素敵だが、特に運動室など、周囲が曲形で実際の使い勝手がどうなのか気になる。	運動室としての使い勝手としては、バドミントンやバスケットコートのレイアウトなどを行い、問題ないと考えています。	C
257	このデザインについて、建築パフォーマンス＆ムダと思われるスペースが納得できない。（なぜ四角ではないのか。）	機能的に矩形が必要と考えられる部分は大部分を矩形としています。使い勝手上、広く大きく自由に使えるスペースについては角のない円弧で構成しています。	C
258	形として無理に丸にする必要？使い勝手もそれぞれにやりにくそう。		C
259	曲面が多く使い勝手が悪そう。		C
260	曲面部分を減らした方がスペースを広く使えそう		C
261	円形は真ん中だけで良いのでは		C
262	丸いデザインは素敵だが、建築費がガラスも壁も高そう	ほとんどが直線材の連続で構成されています。細かく見ると多角形になりますので極端に建築費が高くなることはありません。	C
263	円形のため、非常に各スペースが狭いと感じた。利用率など気になる。利用者は少ないという概算か。決して狭くないというのは初めからの見込みか。円形は修繕費がかさむのでは。	大部屋として静的活動スペース、音楽室(大)、運動室などを設けており、加えて各所に分散的に小グループで集まれるスペースを設けてあります。特に円形で修繕費がかさむことはありません。	C
264	模型を見たイメージよりせまく感じた（全体的に）	地縄の状態では狭く感じるかと思います。壁が立ち上がり、天井ができて空間となると広く感じると思います。	C
265	もう1階増やして使えるスペースを増やして欲しい。	面積の上限があるためできません。	C
266	部屋数が増っと欲しい。	必要諸室は全体のバランスで決まっていますので数を増やすのは難しいです。	C
267	グループ活動を推進するには少し部屋が少ない。	静的活動スペース、作業室、音楽室(大)(小)、体育室などを活用していただくと共に、市民活動スペースでは移動、組替えが容易に出来るテーブルを選定し少人数の集まりにも対応していきます。	C
268	いまの老人いこいの家で行っているイベントができるか分からない。	今ある施設の機能は継承する形となる。運営部分の調整は供用開始までに行います。	B
269	こども文化センター、老人いこいの家の機能数が減っているのでは。	基本的に機能数は減っていません。	D
270	ゆったりできるスペースがほしい	大きい部屋や中規模の部屋、小スペースなど様々な居場所を用意しています。	B
271	こども文化センターと融合した施設になると、かなり大きな声で騒がしかったり、子どもがぶつかってきたり心配だ。	運営のなかで対応していきます。	E
272	まちのリビング、廊下が狭く見えたので、子ども同士が走り回ってぶつからないか心配。	「まちのリビング」は1階の中央部分と両サイドにあります。また3階のリング状のスペースはすべてが「まちのリビング」として使用できます。それぞれ個人・グループで自分のお気に入りの居場所が見つかるはずです。	C
273	小・中・高生が過ごせるスペースが少ないのでは。	小中高生がすぐせるスペースは1階にも3階にも大小設えています。	D
274	小学生が過ごせるスペースが少ない	1階では中央エントランスのCONNECTINGサークルの図書コーナーや静的活動スペース、運動室、音楽室などと1階、3階のまちのリビング等です。	D
275	小学生以上の子どものスペースは出来るのか？	中高生向けには3階の「まちのリビング」を想定しています。	D
276	問題を抱えているような子の居場所がなくならないか心配だ。	運営のなかで対応していきます。	E
277	いろいろ機能がありすぎて使いにくいと思う。	既存の機能のほか地域の意見を取り入れている。	C
278	予約なしで使えるスペースがたくさんあると良い	「まちのリビング」は原則として全て予約なしで利用できるスペースとなります。その他の諸室を使用する場合の予約の有無は今後、市役所・運営管理者の検討となります。	D
279	自販機の設置では温かみがないのでコーヒー販売等、人が提供し対話できるようにしてほしい。（ふれあう機会を作り（障がい者等）気楽に入りやすい感じを。）	コーヒーなどの人による販売については保健所の許可や、それに伴う設備、人員の配置など考慮すべき事項が複数あります。現段階では自動販売機などでの対応を考えています。	C
280	こども文化センターと老人いこいの家の線引きはあるのか。また、支所はどうなるのか。	こども文化センターと老人いこいの家の機能は継承するが一つの施設になり、1つの指定管理者が運営する。支所は建物内で一緒になるが、コミュニティセンターとは別の施設となる。	E
281	こども文化センターといこいの家が一つになるので、多世代交流を考えてほしい	子どもから高齢者までの多様な市民が集い、交流や市民創発の活動が生まれるようまちのリビングを1階から3階につくり、大小様々な集いのスペース(居場所)を分散配置しています。	E
282	ルールは必要だと思うが、異なる年齢が交流できる仕組みが必要だと思う	また、異なる年齢の層が交流できるように、市役所・運営管理側にて検討を進めます。	E
283	学校帰りの児童と老人、幼児のふれあい作りを。	バザー、フェスティバル等の開催は今後、市役所・運営管理側にて検討していきます。	E
284	バザー、フェスティバルが出来る様にしてほしい	今後、市役所・運営管理側にて検討していきます。	E
285	保育園、幼稚園が大師公園に遠足に来たときに休憩やお弁当を食べるために入ってもいいか。		E

番号	意見（要旨）	意見への考え方	対応区分
286	カフェやコンビニは入らないのか。食べ物を買えないと人が集まりにくいのではないかな。	常設の店舗を入れる計画とはなっていませんが、イベント時にキッチンカーが入ったり、子ども食堂等が開催されることは考えられます。	E
287	川崎区を広くPR出来る場所として、子どもたち・高齢の方々中心にコラボを行い、ここでしかできないイベントを実施してほしい。	今後、市役所・運営管理側にて検討していきます。	E
288	夏場の高温対策のため、お年寄りや学校が終わった子どもたちの学びと遊びのスペースを広くPRしてほしい	今後、市役所・運営管理側にて検討していきます。	E
289	話し合いを共有する場があった方がよい。地域みんなで作り上げる必要がある。ワークショップをやることを知らせることも必要。子どもの権利条例に基づいて子どもの意見を聴く必要がある。障害者の話も聞かないと。	可能な限りヒアリング等を実施し、聴取した意見を踏まえた設計とするように努めております。	B
290	WSの案内について広く市民に周知してほしい	承知しました	C
291	WSとは何の会なのか気を付けて広報してほしい	承知しました	C
292	人口が多い街なので、もっと多くの人の意見を発言できる場をつくった方がいいのでは。	今後、市役所・運営管理側にて検討していきます。	C
293	供用開始したらこども食堂を行うのか。	いろいろな使い方が想定されますが、運営事業者が決まってからの調整となります。	E
294	施設の運営について風通しが悪くならないように、市民の意見を聞く窓口を作ってもらいたい。	地域と運営協議会のような組織を立ち上げます。	E
295	現場の意見を聞いて、使いや易いものに変更してもらいたい。	利用状況のヒアリングを行い、設計に反映させます。	A
運営管理に関する意見			
	施設の管理について		
296	営業時間は？	今の開館時間と同様で年末年始以外は無休で、市民利用は月～土：21時、日・祝：18時まで開館の予定です。	D
297	施設の利用時間について、役所なので利用時間が制限される？（夜間利用は？）		D
298	夜、休日なども利用できるか。（特に体育館・音楽室）		D
299	利用料金はどうなるのか。	施設の利用は無料です。	D
300	活動コーナーや会議室の予約の仕方がどうなるのか。	会議室等はこれまでとあまり変わらないと想定していますが、開館準備期間中に運営方法を検討する予定となっています。	E
301	施設利用にあたっての予約システム（受付対応？ふれあいネットでの予約？）	今後、市役所・運営管理側にて検討となります。	E
302	市民に開かれた行事等で、結局はイベントや利用規則をすることにならないでしょうか（音楽室や調理室の利用などで）。利用する人たちが限定されてしまわないか。		E
303	体育室などの団体利用は、子供が学校にいて利用がない時間帯等、限られた時間帯しか使えないのか。	運営について、開館準備期間中に地域と一緒にルールを検討することとなっています。	E
304	運動室は予約だったら何人までか。	今後、市役所・運営管理側にて検討となります。	E
305	運動教室に使いたい。現在、教文などは抽選でとれる日数などがかぎられて困っているので、多くのサークルの人が使えるようにしてほしい。		E
306	運動場の予約など運営ルールは地域とともに考えていくのか。	運営について運営事業者が決まってから地域と調整させていただきます。	E
307	館内でこ文エリアと老人いこいの家エリアは分かれていないのか。	活動内容に応じて適した室を時間帯を分けて共有する形となります。	D
308	市民が利用できるスペース、こども文化センターの子ども達は区別するか。	複合化した施設となりますので、一体的な使用となりますが、主にこども文化センターの機能を継承する室については児童の優先利用、主に老人いこいの家の機能を継承する室については高齢者団体の優先予約の設定は想定されています。	E
309	ペットは建物内に入れるか。	今後、運営管理側にて検討となります。（現在のこども文化センターや老人いこいの家にはペットは入れません。）	E
310	ゴミ管理のルールについてはどのようなになるのか。	今後、市役所・運営管理側にて検討となります。	E
311	庭園他、植栽の水管理は誰がやるのか？	施設整備による植栽は施設管理業務委託により対応しますが、運営のなかで活用される植栽スペースについては運営管理による対応、植栽管理ボランティアの募集など今後、施設管理・運営管理側にて検討となります。	E
大師公園・他施設との連携について			
312	今のこども文化センターの跡地や駐輪場の利用方法は？	現在、計画は未定です。	F
313	今使っているこども文化センターとの面積比較やいい部分は残してほしい。	施設要求水準書にて面積等について全て指示がありプラン化しています。 今後も既存施設の良い点・悪い点など比較しながら設計を進めます。	B
314	川崎市の教文や労働会館、カルッツかわさきなどいろいろ連携はしないのか。	今後、市役所・運営管理側にて検討となります。	E
315	川崎公園近くにカフェ会議場「どまりば」があるが、連携はどうか。		E
316	公園とセンターのリンクが欲しい。公園に屋内活動スペースがないので、一体と なって使えると良い(大師公園はコミュニティセンターの庭)。「まちにわ」を「に わ」「ガーデン」っぽく。（公園の改修も必要か）		E
317	大師公園との連携を強めてほしい。		E
318	大師公園⇄センターのボランティア活動拠点として利用できるようにしてほしい。		E
319	大師公園との共有的なイベントや学びの発信地にしてほしい。		E
320	朝6時30分からラジオ体操の為、大師公園駐車場を使っていますが、建物前でみんなが集まったらよいのでは？		E